

第2回 市立特別支援学校検討委員会

- 日 時：平成23年10月31日 午後7時から
- 場 所：魚沼サンティックスクール
- 出席委員：15名
- 事務局：南雲教育部長 隅谷学校教育課長 内山指導主事 大塚主幹
中澤塩沢給食センター長 渡辺障がい福祉係長 金井主事 野澤設計士

議 事

○開会

課長 今回は、前回委員会で出た意見を取り入れて修正した設計を見ていただいて検討していただく

部長 前は人が多すぎたということと先生方が多忙であるということで、小出特別支援学校からは代表で一人だけきていただいた。今回の内容を持ち帰っていただいて見てもらい、後ほど検討した内容をいただくことにしている。

今回は教職員組合の長嶋さんと新潟日報の記者の方もいらっしゃっている。時間が無いので図面をメインに始めて行きたい。

○図面説明

設計士 前回の意見と服部委員からいただいた内容を活かして設計しなおした。

教室棟一階について、スロープは管理棟一階に下りるようにした。廊下からダイレクトに行ければ一番だが、勾配がありすぎるために20m必要になる。一度折り返すことも考えたが、敷地の関係で図面のようになった。

玄関の位置について、車寄せはマイクロバスだと回転できないのでバックしてUターンする計画にした。

現在の医務室をプレイルームにした。トイレにシャワールームを設置した。玄関にげたばこを設置した。二階、図書室については、1mほどの高さの仕切りを置く方向で。職員室は引き戸へ変更する。三階の実習室、和室等はそのまま残した。前回二階までしか無くても三階までと要望があった増築部分は三階まで設計した。

服部委員の資料について、防火戸を防火シャッターにできないかということだが小扉がついているシャッターがない。別の小扉を壁につければいいが、1,3階はつけにくい。スロープについてはOK。三階からの非常階段もそのようにした。機械室の面積が広すぎるという件だが、機械室の床が一段低いので、グラウンドへの廊下のような将来必要になる予定

のものは今つける必要は無いと考える。機械を集めることは可能だが、余ったスペースを部屋にするのは無理がある。居室として使うのはやめたほうが無難。

3階左にある屋上を部屋として使えないか、ということだが構造計算の面からみて難しい。北側に部屋を作った。

部長 玄関については3案あるが、どのようにしたらよいか。今すぐ結論を出せというわけではないので考えておいてほしい。

設計士 教務室について、図面では校長教頭の机は両袖机、事務室は片袖机になっている。

○質疑応答

部長 この図面でまた意見をいただきたい。最大で30人の先生がいると考えるが、その辺のところを考慮して小出特別支援学校の先生からも後で意見をいただきたい。

委員 教室棟南の三階にできないところだが、屋上としては使えないか。

設計士 手すりの問題と廊下より屋根が1mくらい高くなる問題がある。内側に階段を付けるなどしてそこをクリアすればできる。

委員 各教室の手洗い場があるが、掃除用流しをつけてもらえないか。粗相があった時などに便利。現在はトイレにしかないが教室にもほしい。中学部以上はわからないが、小学部の各教室にはほしい。

設計士 バケツの位置等も関係するのだが、どういう形がいいのか。

委員 一度小出特別支援学校を見てほしい。それで形を考えてもらえれば。それと、一般用トイレからもシャワールームに入れるようにしてほしい。

設計士 入口はいくらでも作れるが、防水の問題がある。また、1階はいいが、2、3階は難しい。カーテン等でならなんとかなる。

委員 外をぐるっとまわって入りなおすよりは良い。

設計士 了解した。汚物洗いをシャワー室に持っていければ入口が広くなり車いすが通りやすいと思うがどうか。

委員 先生の使い勝手によると思う。それが一番だと思うので先生から意見をあとでいただきたい。

委員 シャワールの台数は何台か。

設計士 1台。

委員 2台ほしいが無理か。

設計士 狭いので厳しいだろう。

部長 長岡市立養護学校を見てまた考えてもらう。

委員 2, 3階の女子トイレは便器が二つだが、男子から移して女子三つにできないか。

設計士 できる。皆さんのいいように。

課長 男子女子ともに使える形はどうか

委員 いいと思う。小出特別支援学校もそのような形だ。

設計士 では両方に入口をつける形で。

委員 1階のトイレのレイアウトで、2, 3階も。

設計士 スロープについてだが、1階に下りる形で検討していただきたい。そこが変わるとすべて変わるので。

委員 教室の位置について、重複が2階にあがることは無いのか確認したい。

部長 1階にしたが、保護者に確認したわけではない。確認する必要がある。

委員 玄関について、教務室の前を歩いていくようにできないか。

部長 1～3案を含めて検討をしていただきたい

課長 玄関について意見をお願いします。

委員 前は教室棟の玄関がいいと言ったが、遅れてきた生徒のことや外部の人間が入ることを考えると職員室の前を通る形がいいのかなと思った。

部長 遅刻の子と通常の子が使う玄関を分けるのも良いのでは。

委員 今あるソファなどで、親たちが話をできたりすると思う。そこを利用できるように考えると、玄関は管理棟正面のほうがいい。

委員 玄関は広くてみんなが迎えてくれる形が良い。3案が良い。

課長 では管理棟の正面から入る方向で。

設計士 スロープは1階に下りる形でいいか。

部長 重複は2階という考えは無いかということ。あるのであればスロープは2階へつなげることになる。

委員 災害を考えると1階につなげるべき。

委員 位置的にははずれのほうにあるように思えるが、諸々のことを考えると今の位置が良いのではないかと思う。

部長 玄関は3案でスロープは1階につなげるということでもいいか。

委員 そうすると、教室棟の入口は省くのか。

設計士 省かない。ただ、メインを正面にするなら、そんなに幅がいらぬように思う。それなら前の図面のほうがいいのかなと思うがどうか。

部長 またせばめた図面を書いてみるので見てほしい。そうすると余ったスペースをまたうまく使えるかもしれない。

委員 プレイルームにするところは使われてしまうわけですね。

設計士 そうなる。

部長 また変わってもいいので、次回の図面を見てほしい。

委員 保健室がいいところに入り込めないかと思うのだが。

部長 保健室について、2階にあるのだが1階に持っていくという考え方もある。1階に下ろす形で図面を書いてみる。

○その他説明

部長 体育館については建て替える予定。12月に設計事務所を決める方向で。設計事務所が決まったら図面を描いてみせる。2階と繋がり、1階に日中一時支援が入る予定。

課長 バスについて、バスの購入を考えている。使い勝手を考えて29人乗りと10人乗りを使っていくのが良いと考えている。両方車いす対応の物で。また、足りない部分は今市が所有しているバスを併用していくつもりだ。

部長 給食と二次調理について、給食センターにお願いしていきたいと考えている。ただ、子どもを直接は見えないセンターで作るよりも子どもを見られる場所で、ここには良い調理室があるのでそこで作ったほうがいいのではないかというのが教育長の意見だった。調理するのは臨時の調理員でということだ。

部長 ディスポートについて、前から小出特別支援学校を受け入れていたので問題は無いだろうと考えている。あとは、施設としてダメなところが無いか確かめる。

福祉係長 日中一時支援について、学校の時間やバスの時間を検討することで朝の日中一時支援がいらなくなる可能性もある。なんにせよ学校の時間が決まらないと難しい。

まきはたの里 朝は受け入れられるか？ということだが、まとまった人数の要望や学校の打ち合わせ時間等の問題があるなら受け入れを考えなければならぬだろう。放課後については、どんな施設が必要かというのは検討している。送迎の充実と毎日使えるというのは背反な関係で、どちらを取るべきか保護者の方も考えてほしい。

福祉係長 学校施設を社会福祉法人が使うということだが、補助金は大丈夫なのか。

部長 補助金がだめなら市の単費でやる覚悟もある。

まきはたの里 シャワールームについて、汚物槽にシャワーがついているとすごく便利。

部長 市立特別支援学校の理念やビジョンをしっかりと示してもらわないと困るという意見をいただくことがあるが、理念は思いやり教育、ビジョンは就労支援と示している。市の中心に特別支援学校を置き特別支援教育の基地にしたい。ただ、通常学校の特別支援学級をなくすつもりは無い。

内山 ようは、知的障害を中心とした特別支援学校を作るということ。教育内容は光り輝く笑顔があふれるものにする。就労支援については、それ以外をおざなりにするという事ではない。知的障害を中心とした教育を行ったうえで、高等部で就労支援を行う。

○質疑応答

委員 ディスポートは自立排泄できていない生徒は使えない。そこをどうするのか。給食の二次調理については衛生面を確保できれば問題無いと思う。

部長 プール用おむつを使えるようにディスポートの考え方を考えることも必要だろう。

委員 ディスポートの更衣室は男女に分かれているが、子どもがある程度の年齢になると異性の更衣室に入れない。着替えに手伝いが必要な子どもでも使える更衣室にしてほしい。

委員 重複の子が着替えられるようにしてほしい。

委員 日中一時支援について、細かい一人一人の要望にも耳を傾けてほしい。家が遠いとバスに乗せる時間が早くなるので結果的に早くから預けられるが、家が近いと朝早くからあずかってもらえない。そうなる仕事の関係で遠いほうを選ばざるを得ない。

福祉係長 アンケートがまだ出きっていないので、すべて回収してからもう一度考えてみます。

委員 バスはどんなタイプを購入する予定か。

課長 リフトつきのもを購入予定です。内装や席の配置等はオプションで変えられるので、現状に合ったものを購入したいと思います。

委員 この会議の内容を情報公開してほしい。

部長 市のウェブサイトで公開します

委員 給食について配送回収等の時間について配慮をお願いしたい。市内すべてをキャンパスに、という言葉があったが校舎周辺の安全管理等徹底していただきたい。通級指導教室の機能をこの学校の中につくれないか。

部長 配慮していきたい。

内山 通級指導教室について、特別支援学校に入れることで機能が高まるだろうが、県がそれを認めるかが不明。それと、一般の学校の中にあることで一般の生徒、先生にとってもメリットがある。難しいところ。

委員 医療的ケアの必要な子どもたちを受け入れられる学校にしてほしい。

内山 受け入れられるようにするつもり。訪問教育についても、こちらに転校して小出特別支援学校の訪問教育の先生に来ていただくといったことも可能。

福祉係長 就労支援は本当に可能なのか。また、校庭等遊べる場所の確保は。駐車場の広さと安全性の確保はどうなっているか。

部長 新しい切り口なので不安なこともある。だが、挑戦しながら一つ一つ乗り越えていきたい。

委員 小プールは作らないことになったのか。

部長 水遊びできるようには考えているが、もう少し待ってほしい。

委員 では、平成 25 年の時点ではディスポートに行くことになるのか。

部長 もう少し待ってほしい。プールについては私も心配している。

委員 分科会などを作れば良かったかなと思う。

委員 組み立て式のプールも考えてみてはどうか。

部長 教育長との話の中でも出た。考えてはいる。小プールのことも継続して考えている。

設計士 校舎の設計がある程度決まり次第周りの設計も進めて行き、皆さんに見て行ってもらいたい。

部長 あと1, 2回の打ち合わせの後、詳細設計に進みそれを見てもらう形で進めたいのだからどうか。

委員 設計に関しては素人だし、できた図面を見ながら色々と言っていきたいと思う。

部長 11月に概算の金額を出す必要がある。大枠を次回くらいで決めたい。細かいところはまた意見を聞きながら進められる。

大塚 予算要求が始まっている。校舎、体育館の予算もあるのでスケジュールはかなりタイトだが、後になって齟齬が出ないようにしていくつもりです。

委員 議事録について公開をお願いしたい。家庭用調理器具がある部屋がほしい

委員 会議に小出特別支援学校の教員はできるだけ参加してほしい、というのが保護者の考え。忙しいのはわかっているのだがお願いしたい。

○次回の日程

日 時：11月8日（火曜日）19：00～

場 所：サンティックスクール

閉会（21：40）